

後期基本計画(平成30年度)の取組みから見えてきた課題・今後の取組みの方向性を点検・確認!

目標	取組みから見えてきた課題と今後の取組みの方向性の概要	推進会議からの主な意見
(6) 産業を活性化して、まちを元気にします 【産業・観光】	①地場産業の三州瓦の販売方法の検討 ②高校生SBP活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 瓦などの伝統産業を守っていくために、若者向けの対策が必要である。 地場産業を振興していくために、継続的・長期的に魅力を発信してほしい。
(7) みんなでまちをきれいにします 【環境美化】	①ごみの減量 ②「環境美化活動」に対する意識の向上 ③分別収集拠点の運営見直し	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ袋の無料配布廃止に伴い、市指定の袋以外で出さないような対策が必要である。 外国人向けのごみ分別看板の設置を充実させてほしい。
(8) 自然と都市機能が調和した都市空間をつくります 【都市基盤】	①改修対象施設の優先順位づけ ②計画的な設備の整備 ③今後増加する施設の老朽化	<ul style="list-style-type: none"> 使いたい公園にするために、調査等を行いながら遊具を充実させてほしい。 配水管の耐震化は、ライフラインとして必要不可欠であるので充実させてほしい。
(9) 安全・安心が実感できる地域づくりを進めます 【防犯・防災】	①「自助」「共助」「公助」に基づく地域や事業者との連携強化 ②犯罪発生件数の減少対策の強化 ③交通事故発生件数の減少対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラをもう少し増設し、そして早く設置してほしい。 災害対策は継続しつつ、内容に変化をつけていくことも必要では。 巨大地震を想定したよりリアルな防災訓練が必要では。
(10) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます 【地域福祉】	①地域の支え合いの充実 ②介護人材など地域福祉を支える人材の増加 ③相談支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアをする人と必要とする人のマッチングが大切では。 介護人材の人手不足の解消のため、若い世代が関わることができるよう力を入れてほしい。
(11) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します 【健康】	①若い世代の健康づくりの促進 ②外出したくなる仕組みの構築 ③地域医療ネットワークの周知および医療と介護の連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> いきいきクラブには元気な高齢者がいるので、その力をうまく連携活動につなげられるとよい。 健康自生地に関わる人は女性が多いので、男性も引きつけて、まち全体が活性化してほしい。
目標全般について	<ul style="list-style-type: none"> 男性の地域参画や、地域を支える住民自治の担い手が消えていっていることに対しては、危機感をもって取り組んでいかなければならない。 外国人や軽度の認知症を患っている人、社会復帰したいと思っている人をもっと応援していく仕組みに根本的に変えていく必要があると思われる。 	



▲高浜高校SBPIによるセレクトギフト開発のための新商品開発活動



▲外国人向け防災訓練開催



▲健康自生地フェスタ開催

平成30年度の
とりくみ(抜粋)

◆総合計画推進会議は傍聴可能です。

◆総合計画や総合計画推進会議の詳細内容は、市公式ホームページのトップページのバナー「第6次高浜市総合計画」をクリック!

問合せ先 市総合政策グループ ☎52-1111(内線339)